

あぶくま信用金庫の「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」

あぶくま信用金庫

あぶくま信用金庫は、「地域社会の繁栄と地区住民の豊かな未来の創造」を経営理念としております。この経営理念を実践するため「お客さま本位の業務運営に関する基本方針（フイデューシャリー・デューティー）」を策定いたしました。

役職員全員が、お客さまの最善の利益を追求し、経営理念にある「地区住民の豊かな未来」の実現のため、本基本方針に従ってお客さま本位の業務運営を実践してまいります。

1. 【お客さまの最善の利益の追求】のために

- ・金融商品やサービスの提案にあたっては、お客さまとしっかり向き合いライフサイクルやニーズ等をお聞きし、お客さまにふさわしい金融商品やサービスの提案を行います。

【原則6】

- ・ご高齢のお客さまに金融商品やサービスを提案する場合には、当金庫のルールに従って、お客さまの最善の利益が損なわれないよう、ご高齢のお客さまにふさわしい金融商品やサービスが提供できるように対応いたします。【原則6】
- ・当金庫は、お客さまの豊かな未来の実現のため、ライフサイクルに応じた金融商品の提案を行うとともに、経済環境や市場動向を踏まえた適切な情報提供に努めます。

【原則5】

- ・お客さまにご負担いただく手数料について、透明性を明確にし、分かりやすい説明に努めます。【原則4】
- ・複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等をする場合は、個別に購入することが可能であるか等をお客さまに示すとともに、パッケージ化する場合の、お客さまにとってのメリット・デメリット等の情報提供を行い、お客さまに合った提案を行います。【原則5・6】
- ・金融商品の組成に携わる場合には、商品の組成に当たり、商品の特性を踏まえて、どのようなお客さまにふさわしい商品か特定・公表いたします。【原則6】

2. 【利益相反の適切な管理】のために

- ・当金庫は、金融商品の販売に際して受け取る手数料などの報酬をお客さまにご理解いただけるようわかりやすく開示することに努め、手数料を優先した商品の販売・提案は行いません。【原則4】
- ・お客さまとの間に利益相反が発生するような事案については、別に定める「利益相反管理方針兼管理規程」および「顧客説明管理規程」に基づき、適時適切に管理してまいります。【原則3】

3. 【お客さま本位の業務運営を実践していく体制整備】のために

- ・「お客さま本位の業務運営」を実施・定着させていくために、職員に周知徹底してまいります。【原則7】
- ・当金庫は、職員に対しお客さまの最善の利益を追求するとともに、誠実・公正な提案ができるよう教育や研修を行い専門資格の取得を奨励し、お客さまに良質なサービスを提供できる人材の育成に取り組んでまいります。【原則6】

4. 【お客さま本位の業務運営の実施状況開示】のために

- ・当金庫は、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の実施結果として、共通 KPI に加え、当金庫の自主的な KPI の公表を定期的に行ってまいります。
- ・開示指標の公表、本方針・管理体制の見直しについては毎年見直しのうえ、必要があれば改正します。
- ・開示方法は、ホームページ等にて行います。

以上

制定日 平成31年3月29日

改正日 令和3年9月29日